



2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月9日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3291 URL https://www.ighd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西河 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 西野 弘 TEL 0422(38)8828
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	738,320	12.4	52,647	12.0	51,275	13.6	34,918	14.0	34,728	14.0	34,773	25.6
2020年3月期第2四半期	657,075	4.6	47,020	△1.7	45,126	△3.1	30,623	△4.0	30,454	△4.6	27,682	△14.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	120.43	—
2020年3月期第2四半期	105.60	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,455,492	820,404	818,710	56.2
2020年3月期	1,536,537	794,639	793,068	51.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2021年3月期	—	31.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年11月9日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,380,000	△1.6	90,000	7.8	86,000	9.2	58,000	7.2	58,000	7.9	201.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年11月9日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.12「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	294,431,639株	2020年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	6,051,239株	2020年3月期	6,050,899株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	288,380,613株	2020年3月期2Q	288,381,428株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2020年11月9日（月）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会・経済活動の停滞により極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後は、徐々に経済活動が再開され、足下では個人消費や生産等で持ち直しの動きが見られるものの、感染状況や収束時期が不透明な中、同感染症が再拡大するリスクは払拭できず、依然として予断を許さない状況にあります。

当不動産業界におきましては、政府による各種住宅取得支援策等により、住宅取得環境は下支えされていることに加え、新型コロナウイルス感染症に伴う生活様式の変化が、戸建分譲住宅への関心を高めております。とりわけ、在宅勤務を推奨する企業が増加したことや、感染症の拡大防止策として、自宅で家族と一緒に過ごす時間が増えたこと等により、部屋の数が多く、より広い居住空間が求められるようになったことが要因として考えられますが、このようなニーズが新常态として定着するの可否については、今後の動向を注視する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、不確実な事業環境の変化にも迅速かつ柔軟に対応できるよう、事業サイクルの短縮と適正なバランスシートの管理を行い、また「誰もが当たり前に家を買える社会」の実現を目指し、徹底した原価管理と品質の向上に努め、高品質の住宅を低価格で提供することに注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は7,383億20百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益は526億47百万円（前年同期比12.0%増）、税引前四半期利益は512億75百万円（前年同期比13.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は347億28百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
（区分）戸建分譲事業	6,727	173,919	18.8
マンション分譲事業	183	14,719	△24.8
請負工事事業	1,012	21,992	△2.2
その他	—	2,864	48.7
小計	7,922	213,495	12.1
飯田産業グループ			
（区分）戸建分譲事業	3,892	123,096	3.6
マンション分譲事業	186	8,492	114.7
請負工事事業	122	2,834	0.0
その他	—	4,753	△3.4
小計	4,200	139,176	6.6
東栄住宅グループ			
（区分）戸建分譲事業	2,705	88,279	17.0
マンション分譲事業	1	3,040	—
請負工事事業	93	3,421	3.6
その他	—	801	64.9
小計	2,799	95,542	20.6
タクトホームグループ			
（区分）戸建分譲事業	2,432	68,902	16.4
マンション分譲事業	5	86	△46.3
請負工事事業	17	364	△46.9
その他	—	851	△71.2
小計	2,454	70,205	11.4

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アーネストワングループ			
(区分) 戸建分譲事業	6,235	142,712	9.5
マンション分譲事業	377	13,487	128.8
請負工事業	154	4,285	18.4
その他	—	189	9.3
小計	6,766	160,675	14.7
アイディホームグループ			
(区分) 戸建分譲事業	2,190	54,350	14.1
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事業	20	382	△38.0
その他	—	301	13.1
小計	2,210	55,033	13.4
その他(注)5			
(区分) 戸建分譲事業	6	173	△21.6
マンション分譲事業	3	109	△49.4
請負工事業	—	1	—
その他	—	3,906	△19.3
小計	9	4,191	△20.6
(区分計) 戸建分譲事業	24,187	651,432	12.7
マンション分譲事業	755	39,935	34.0
請負工事業	1,418	33,282	△0.8
その他	—	13,669	△12.2
総合計	26,360	738,320	12.4

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
 4. 請負工事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。
 5. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1兆4,554億92百万円となり、前連結会計年度末比で810億44百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加795億3百万円、棚卸資産の減少1,516億57百万円及び未収還付法人所得税の減少86億13百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は6,350億87百万円となり、前連結会計年度末比で1,068億9百万円の減少となりました。これは主に、社債及び借入金の減少776億18百万円及び営業債務及びその他の債務の減少266億19百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は8,204億4百万円となり、前連結会計年度末比で257億65百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当90億7百万円に対し、四半期利益349億18百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は4,638億47百万円となり、前連結会計年度末比で795億12百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,776億43百万円(前年同期は538億98百万円の使用)となりました。

これは主に、税引前四半期利益512億75百万円、棚卸資産の減少額1,500億73百万円及び営業債務及びその他の債務の減少額261億36百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は87億86百万円(前年同期は50億96百万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出53億31百万円及び投資の取得による支出43億34百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は893億93百万円(前年同期は229億58百万円の獲得)となりました。

これは主に、借入金の減少477億29百万円、社債の償還による支出300億円及び配当金の支払額89億43百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年11月9日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	387,003	466,506
営業債権及びその他の債権	6,887	4,896
契約資産	4,183	6,456
棚卸資産	709,240	557,582
営業貸付金及び営業未収入金	38,606	34,146
未収還付法人所得税	8,613	—
その他の金融資産	3,841	3,118
その他の流動資産	12,159	8,008
流動資産合計	1,170,535	1,080,716
非流動資産		
有形固定資産	102,258	106,431
使用権資産	16,887	17,528
のれん	199,776	199,776
無形資産	1,750	1,738
その他の金融資産	33,003	37,849
繰延税金資産	11,964	11,120
その他の非流動資産	361	331
非流動資産合計	366,001	374,775
資産合計	1,536,537	1,455,492

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	321,592	245,018
リース負債	4,574	5,131
営業債務及びその他の債務	138,055	111,436
その他の金融負債	10,101	3,201
未払法人所得税等	13,023	16,841
契約負債	5,533	6,182
その他の流動負債	16,753	14,758
流動負債合計	509,635	402,570
非流動負債		
社債及び借入金	202,438	201,394
リース負債	13,589	13,620
その他の金融負債	1,309	1,676
退職給付に係る負債	9,489	9,922
引当金	4,608	5,121
繰延税金負債	569	478
その他の非流動負債	257	303
非流動負債合計	232,262	232,517
負債合計	741,897	635,087
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	418,941	418,161
利益剰余金	379,073	405,642
自己株式	△13,203	△13,204
その他の資本の構成要素	△1,743	△1,889
親会社の所有者に帰属する持分合計	793,068	818,710
非支配持分	1,571	1,694
資本合計	794,639	820,404
負債及び資本合計	1,536,537	1,455,492

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	657,075	738,320
売上原価	△550,273	△624,039
売上総利益	106,801	114,281
販売費及び一般管理費	△60,115	△62,084
その他の営業収益	657	775
その他の営業費用	△323	△324
営業利益	47,020	52,647
金融収益	214	852
金融費用	△2,108	△2,224
税引前四半期利益	45,126	51,275
法人所得税費用	△14,502	△16,357
四半期利益	30,623	34,918
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	30,454	34,728
非支配持分	169	190
四半期利益	30,623	34,918
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	105.60	120.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	30,623	34,918
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	△2,941	△145
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△2,941	△145
税引後その他の包括利益	△2,941	△145
四半期包括利益	27,682	34,773
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	27,512	34,582
非支配持分	169	190
四半期包括利益	27,682	34,773

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2019年4月1日残高	10,000	418,913	341,567	△13,201	△434	1,344
会計方針の変更	—	—	△261	—	—	—
修正再表示後の残高	10,000	418,913	341,306	△13,201	△434	1,344
四半期利益	—	—	30,454	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△2,941
四半期包括利益合計	—	—	30,454	—	—	△2,941
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
その他	—	27	1,913	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	27	△7,026	△0	—	—
2019年9月30日残高	10,000	418,941	364,734	△13,202	△434	△1,596

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2019年4月1日残高	910	758,190	30	758,220
会計方針の変更	—	△261	—	△261
修正再表示後の残高	910	757,929	30	757,959
四半期利益	—	30,454	169	30,623
その他の包括利益	△2,941	△2,941	—	△2,941
四半期包括利益合計	△2,941	27,512	169	27,682
配当金	—	△8,939	△44	△8,984
自己株式の変動	—	△0	—	△0
その他	—	1,941	1,233	3,175
所有者との取引額等合計	—	△6,999	1,189	△5,810
2019年9月30日残高	△2,030	778,442	1,389	779,831

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2020年4月1日残高	10,000	418,941	379,073	△13,203	△394	△1,349
四半期利益	—	—	34,728	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△145
四半期包括利益合計	—	—	34,728	—	—	△145
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
新株予約権の失効	—	△780	780	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△780	△8,159	△0	—	—
2020年9月30日残高	10,000	418,161	405,642	△13,204	△394	△1,494

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2020年4月1日残高	△1,743	793,068	1,571	794,639
四半期利益	—	34,728	190	34,918
その他の包括利益	△145	△145	—	△145
四半期包括利益合計	△145	34,582	190	34,773
配当金	—	△8,939	△67	△9,007
自己株式の変動	—	△0	—	△0
新株予約権の失効	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△8,940	△67	△9,007
2020年9月30日残高	△1,889	818,710	1,694	820,404

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	45,126	51,275
減価償却費及び償却費	3,810	4,844
金融収益	△214	△852
金融費用	2,108	2,224
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△81,523	150,073
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	△2,350	4,460
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,030	△26,136
その他	164	3,494
小計	△39,909	189,383
補助金の受取額	2,677	—
利息及び配当金の受取額	114	375
利息の支払額	△1,807	△1,987
法人所得税の支払額	△24,603	△18,875
法人所得税の還付額	9,630	8,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	△53,898	177,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△871	△823
定期預金の払戻による収入	6,200	832
有形固定資産の取得による支出	△6,464	△5,331
有形固定資産の売却による収入	120	63
無形資産の取得による支出	△343	△269
投資の取得による支出	△588	△4,334
投資の売却、償還による収入	0	106
貸付による支出	△3,458	△933
貸付金の回収による収入	281	1,862
その他	27	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,096	△8,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	35,989	△46,497
長期借入れによる収入	34	555
長期借入金の返済による支出	△2,187	△1,786
社債の償還による支出	—	△30,000
リース負債の返済による支出	△1,960	△2,652
配当金の支払額	△8,940	△8,943
その他	23	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,958	△89,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	48
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,038	79,512
現金及び現金同等物の期首残高	337,110	384,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	301,071	463,847

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号 IAS第8号	財務諸表の表示 会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	「重要性がある」の定義を修正
IFRS第3号	企業結合	企業結合に関する事業の定義を修正
IFRS第7号 IFRS第9号	金融商品：開示 金融商品	IBOR改革に対応してヘッジ会計に関する要求事項の一部を修正

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホームグループ」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発販売事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、スパ温泉事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
アイディホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	190,416	130,566	79,221	62,999	140,062	48,532	651,798
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	1,238	256	209	663	75	—	2,442
合計	191,654	130,822	79,430	63,662	140,137	48,532	654,240
セグメント利益 (営業利益)	13,361	10,501	5,431	3,948	10,646	3,414	47,303
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	5,277	657,075	—	657,075
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	24,691	27,133	△27,133	—
合計	29,968	684,208	△27,133	657,075
セグメント利益 (営業利益)	176	47,480	△459	47,020
金融収益	—	—	—	214
金融費用	—	—	—	△2,108
税引前四半期利益	—	—	—	45,126

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額△459百万円は、セグメント間取引消去等1,442百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△1,902百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	213,495	139,176	95,542	70,205	160,675	55,033	734,129
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	71	102	179	567	72	—	993
合計	213,566	139,279	95,722	70,773	160,747	55,033	735,122
セグメント利益 (営業利益)	12,529	11,716	7,505	4,548	13,176	2,057	51,533
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	4,191	738,320	—	738,320
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	22,009	23,002	△23,002	—
合計	26,200	761,323	△23,002	738,320
セグメント利益 (営業利益)	770	52,304	342	52,647
金融収益	—	—	—	852
金融費用	—	—	—	△2,224
税引前四半期利益	—	—	—	51,275

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額342百万円は、セグメント間取引消去等1,986百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△1,644百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。